

宅地地盤の品質評価に関する技術講習会

主催：(公社)地盤工学会関西支部

協賛：(公社)土木学会関西支部・(一社)日本建築学会近畿支部

(一社)関西地質調査業協会・(一社)地盤保証検査協会

NPO 住宅地盤品質協会・(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部

(一社)全国土木施工管理技士会連合会

(公社)大阪府建築士会・(公社)日本不動産鑑定士協会連合会

※協賛団体は予定です。

2016年4月の熊本地震では、液状化現象による地盤沈下、大規模な斜面崩壊や土石流の発生、造成盛土の変形や補強土擁壁の傾斜・倒壊などにより、宅地内において甚大な被害が発生しました。その後も、2018年6月18日に大阪府高槻市で震度6弱の地震が発生しており、地震による宅地被害を軽減・防止するために、周辺地形地質環境を含めた地盤の安定性と地盤リスクを適切に評価することの重要性が再認識されています。宅地地盤を適切に評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有する必要があります。

そこで、地盤工学会関西支部では、宅地地盤の品質を評価するうえで必要な分野を網羅する講習会を企画いたしました。本講習会は2013年より検定試験が開始された「地盤品質判定士資格」が必要とする技術分野に対応する内容で構成しています。奮って御参加下さい。

※本講習会は、同時期に東京で開催が予定されております「宅地地盤の品質評価に関する技術講習会」に準じた内容となっております。

記

(1)開催日時：平成30年8月24日(金) 9:30～17:30

(2)場 所：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター) セミナー室1
〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前1-3-49

(3)参加費：会員11,000円、非会員14,000円、学生会員3,000円、協賛団体の会員13,000円
(消費税、テキスト代を含む)

地盤品質判定士協議会提供の資料集(2013年～2017年の過去問・解説書)と講師の方が作成したPPTをテキストとして使用します。

(4)定 員：50名

(5)プログラム(案)

時間	内容	講師
9:25～9:30 (5min)	開会の挨拶	
9:30～11:00 (90min)	住宅等(小規模建築物)の基礎	深井 公 【積水ハウス(株)】
11:10～12:10 (60min)	宅地の造成, 土砂災害に関わる法制度, 技術者倫理	本田 周二 【地盤基礎コンサルティングオフィス】
12:10～13:10	休憩	—
13:10～14:10 (60min)	地質・地形・地盤の調査, 土砂災害	諏訪 靖二 【諏訪技術士事務所】
14:20～15:50 (90min)	地盤の液状化	大島 昭彦 【大阪市立大学大学院】
16:00～17:30 (90min)	盛土・切土・擁壁の安定	中岡 時春 【近畿財務局】

(6)G-CPD ポイント : 6.5

(7) 申込み期限 : 平成 30 年 8 月 17 日 (金)

(8) 申込み方法 : 参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③所属住所、④所属先電話番号・FAX・メールアドレス、⑤会員・非会員の別をご記入の上、申込期限までに FAX または E-mail でお送りください。申込受付後、参加証・請求書・案内図および郵便振替用紙をお送りいたします。なお、参加費の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願いいたします。

(9) 申込み先 : (公社)地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-5-7 ストークビル天満橋 801 号

TEL : 06-6946-0393 FAX : 06-6946-0383

E-mail : office@jgskb.jp URL : <http://www.jgskb.jp>